

## ミニ門松&羽子板づくり体験

運営：NPO法人かごしま自然学校

開催日：令和2年12月13日(日)

日置市の扇尾公民館にて、「ミニ門松&羽子板づくり体験」を開催しました。

お正月といえば「門松」「羽子板」ですが、門松に使われている竹や松、赤い実にどんな願いが込められているのか、羽子板遊びにどんな意味があるのか、松元先生が詳しく教えてくださいました。竹はどんどん伸びるので子供の成長を願うもの、羽子板あそびはお互いに幸せや福をやりとりするので相手を思いやりながら落とさないように続けることなど、初めて知ることがたくさんありました。

意味を理解したら門松や羽子板づくりがより意義深いものに！自由に作って、個性あふれる門松や羽子板が完成しました。

これで、いつもより良いお正月が迎えられそうです。



▲「門松」や「羽子板」に込められた意味について話を聞いている様子



▲羽子板にお絵かき



▲個性ゆたかなミニ門松づくりの様子